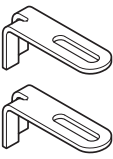

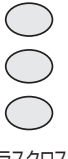


# 大便器背面カバー（防火区画対応）取付手順

## 同梱部品

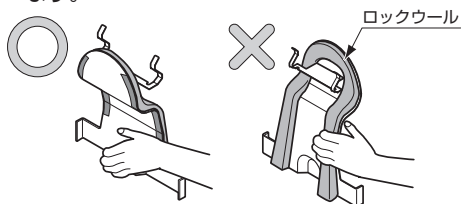
※部品があるか、下記を参照して確認してください。

プレート	カバー	アルミガラスクロステープ
		
(2個)	(1個)	アルミガラスクロステープ (3枚)

## 取付上のご注意

※ロックウールを持たないでください。

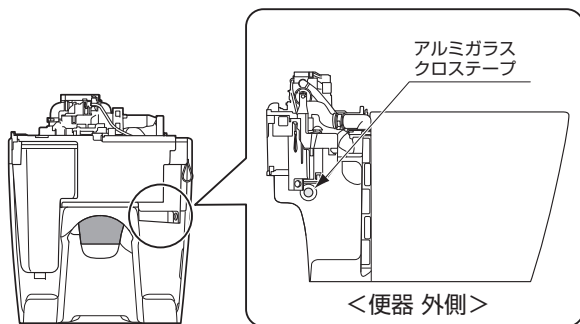
ロックウールが変形すると、便器との間にすき間が生じて、防火区画対応不備となります。



便器同梱の施工説明書に従って「固定片・排水ソケットの取り付け」まで作業してください。  
以降の作業は本紙に従って作業してください。

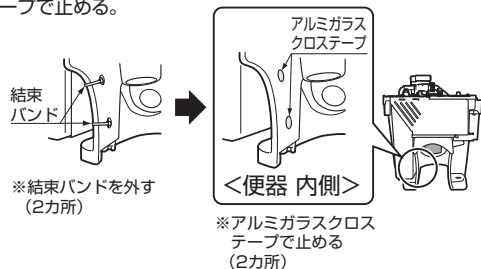
## 1 アルミガラスクロステープの取り付け

①便器の外側をアルミガラスクロステープで止める。



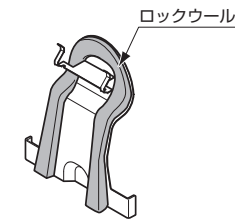
※機種によって図と形状が異なります。

※機種によっては、下図の様に便器の内側にも穴がある機種がありますので、穴がある場合はアルミガラスクロステープで止める。

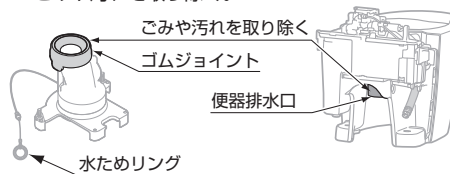


## 2 カバーの取り付け



取り付ける前に、ロックウールが破れていないことを確認してください。破れた場合は、市販のアルミガラスクロステープで補修してください。



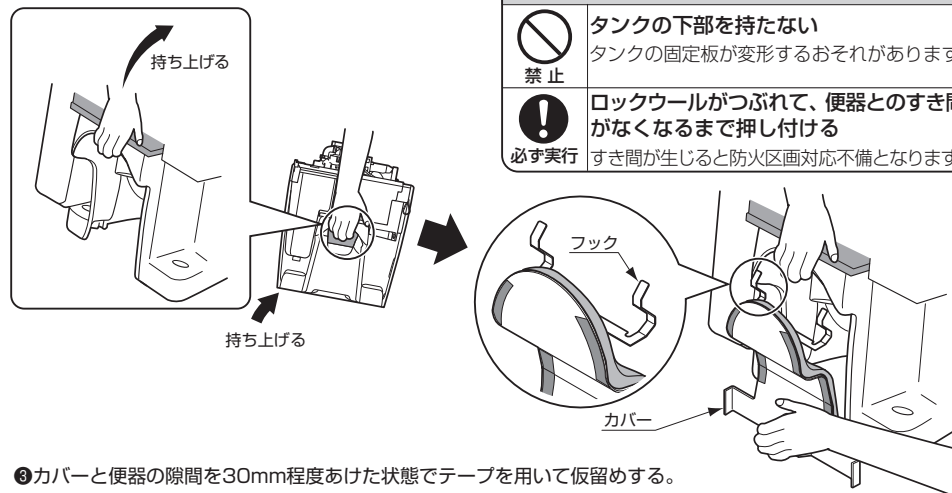
①便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除く。





### ⚠️ 注意

-  **禁止** タンクの下部を持たない  
タンクの固定板が変形するおそれがあります。
-  **必ず実行** ロックウールがつぶれて、便器とのすき間がなくなるまで押し付ける  
すき間が生じると防火区画対応不備となります。

②便器を少し持ち上げながら、フックを便器内側に引っ掛け、カバーを便器に押し付ける。

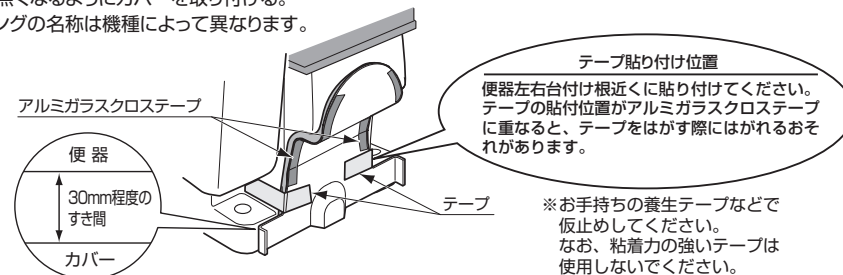


### ⚠️ 注意

-  **禁止** タンクの下部を持たない  
タンクの固定板が変形するおそれがあります。
-  **必ず実行** ロックウールがつぶれて、便器とのすき間がなくなるまで押し付ける  
すき間が生じると防火区画対応不備となります。

③カバーと便器の隙間を30mm程度あけた状態でテープを用いて仮留めする。

※水ためリング(③-①参照)の取り付けがない機種の場合はすき間が無くするようにカバーを取り付ける。  
水ためリングの名称は機種によって異なります。



テープ貼り付け位置  
便器左右台付け根近くに貼り付けてください。  
テープの貼付位置がアルミガラスクロステープに重なると、テープをはがす際にはがれるおそれがあります。

※お手持ちの養生テープなどで仮止めしてください。  
なお、粘着力の強いテープは使用しないでください。

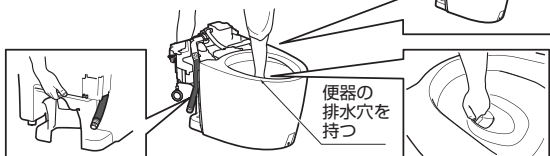
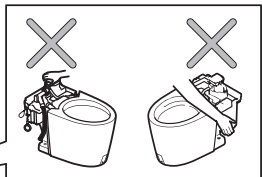
### ③ 便器の取り付け

- ① 固定した排水ソケットの水ためリングを右側に向ける



※機種によって図と名称が異なります。  
※水ためリングの取り付けがない機種の場合は①を省略して、②を実施して下さい。

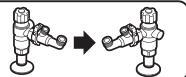
- ② 図示の通りに便器を持つ  
※機能部を持つと破損するおそれがあります。



便器の排水穴を持つ

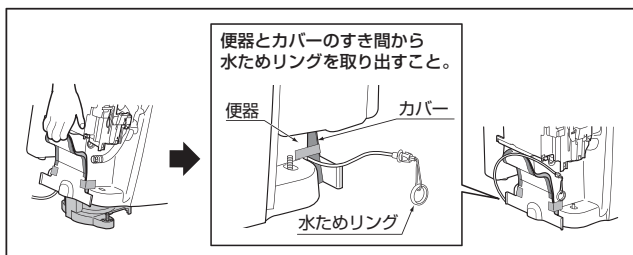
※分岐金具がある機種の場合は、分岐金具を外向きに回転させておく。(便器に干渉しないように)

**注意** 便器を取り付ける際は、分岐金具を外向きに回転させておいてください。外側に回転させないと、便器本体取り付け時に、便器本体または分岐金具が破損するおそれがあります。



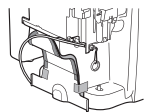
- ③ カバーを仮固定のまま、便器排水口を排水ソケットに差し込む。

・目安として壁から10~15mmを目指して真上から取り付けるとスムーズに入ります。  
※壁に傷がつかないように差し込んでください。  
・壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

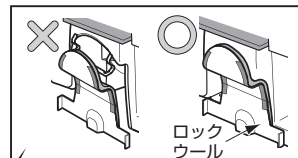
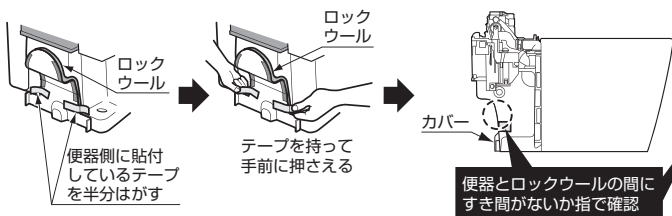


- ④ 排水ソケットの水ためリングを固定台に取り付ける。

※機種によって図と名称が異なります。  
※取り付けの詳細は便器同梱の施工説明書を必ず確認ください。  
※水ためリングの取り付けがない機種の場合は④を省略して、⑤を実施してください。



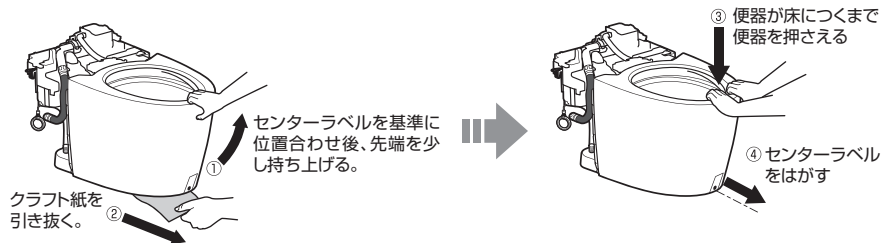
- ⑤ すき間が無くなるようにカバーを取り付ける。



ロックウールがつぶれて、すき間がなくなるように取り付けること。きちんと取り付けないと、カバーのシール性と見えが悪くなります。

### ③ 便器の取り付け (つづき)

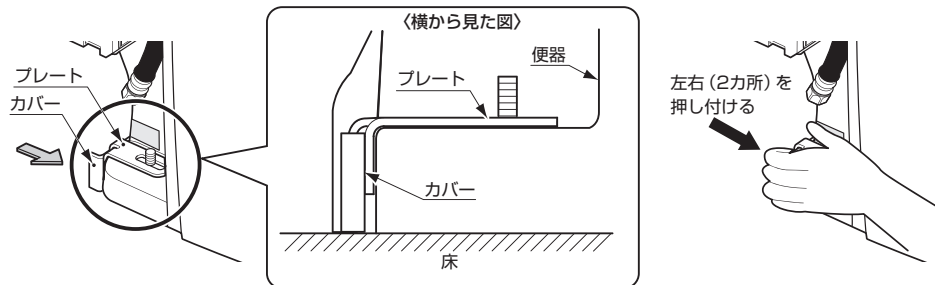
⑥



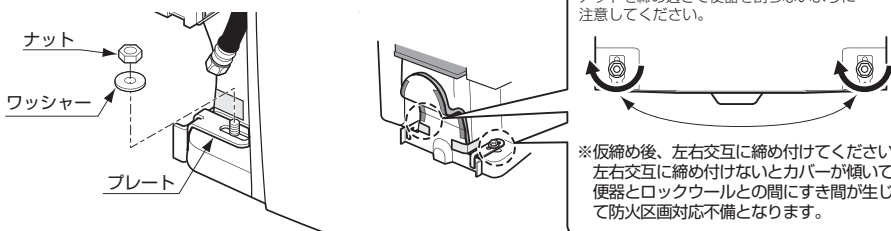
クラフト紙を引き抜く。

センターラベルを基準に位置合わせ後、先端を少し持ち上げる。

- ⑦ 同梱のプレートの段ちがい脚部をカバーに挟み込み、後方からカバーを便器に押し付けるように取り付ける。



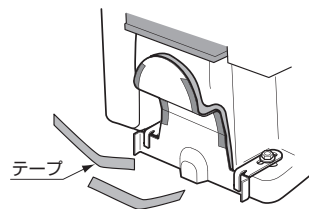
- ⑧ 便器側の取付穴(左右2カ所)をワッシャー、ナットで締め付けて固定する。



**注意** ナットを確実に締めてください。ナットを締め過ぎて便器を割らないように注意してください。

※仮締め後、左右交互に締め付けてください。左右交互に締め付けしないとカバーが傾いて便器とロックウールとの間にすき間が生じて防火区画対応不備となります。

- ⑨ カバーを固定しているテープをはがす。



#### カバー取り付け後の確認

- ・ロックウールがつぶれてすき間がないことを確認する。
- ・ロックウールに破れがないか確認し、破れがある場合は市販のアルミガラスクロステープで補修してください。

以降の作業は、便器同梱の施工説明書「ウォシュレット本体の取り付け」に従って作業してください。